

5年算数「平行四辺形と三角形の面積」

第7時(9時間取り扱い)

どんな四角形も同じ考え方で
求積できることがわかる!

本時の授業の概要

四角形を対角線によって三角形に分割して面積を求める方法を知り、三角形で分割する方法を使うとどんな四角形や多角形も面積を求めることができることを理解する。

本時の目標

四角形を三角形に分割する考え方をを用いて、四角形の面積を求めることができる。

活用場面

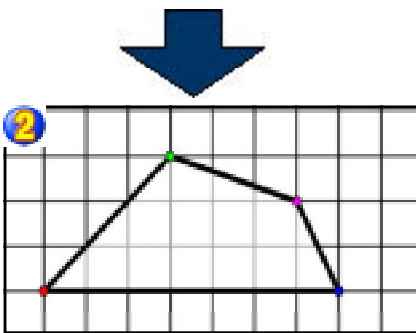
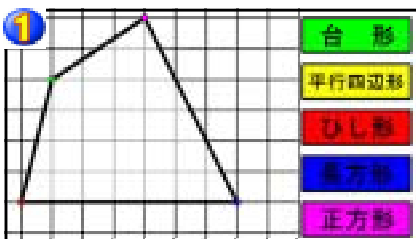
課題発見

見通し

一般化

まとめ

習熟



四角形を対角線に分割して求積する方法を確認する。

① T : 四角形の面積は、どのようにして求めることができましたか

C : 対角線で三角形に分けて面積を求める。

T : どんな四角形でもこの方法で面積を求めることができるのでしょうか。

新しい四角形を提示し、別の四角形でも対角線で三角形に分割すれば、面積を求めることができることに気づく。

② T : では、この四角形を三角形にわけるとすればよいですか

C : さっきの四角形とは違う。

C : 形が違う。向きが違う。大きさが違う。

C : でも、やはり対角線の一つ引くと、三角形2つに分けられます。

C : 四角形は2つの三角形を合わせた形だから、他の四角形でも、対角線で三角形にわけると面積がもとめられます。

T : どんな四角形でも対角線で三角形にわけると面積を求めることができますね。

【ワンポイントアドバイス】

別の四角形を提示することにより、どんな四角形でも、対角線で三角形に分ける方法で面積を求められることをじっくり思考させたい。

【サイト情報】

<http://www.mowmowmow.com/math/flash/s5/iroiro41.html>

MOW3の「Flashの部屋」 小学校5年